

令和2年 12月18日  
九州地方整備局  
大分河川国道事務所



## 交差点の安全性向上のため工事着手します！！ なかがすが ～国道10号中春日交差点事故対策～

国道10号大分市中春日交差点では、交差点付近での急な車線変更に伴う、追突事故が多発していました。これら交通事故の解消を目的とした整備を、令和2年12月21日に着手します。



カラー舗装・案内標識の整備・追突注意標示による案内誘導の強化を実施します。



お問い合わせ先：国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所



道路副所長 伊藤 康弘

調査第二課長 管谷 滋志

大分市西大道1-1-71 TEL:097-544-4167 (代表)

大分河川国道事務所ホームページ：<http://www.csr.mlit.go.jp/oita/>

大分河川国道事務所Twitter：[https://twitter.com/mlit\\_oita](https://twitter.com/mlit_oita)

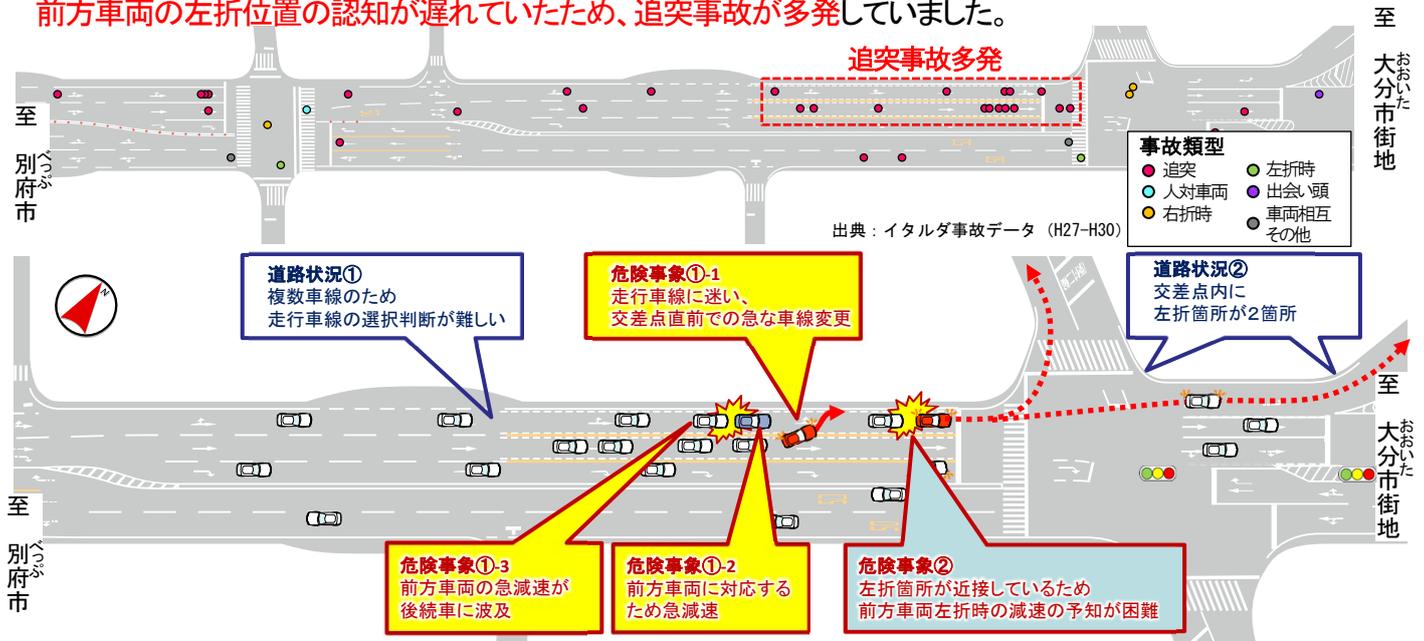
現状の課題

危険事象① -1~ ① -3

走行車線の迷いに伴う交差点直前での急な車線変更により、後方車両の急な減速が発生していました。さらに、その後方車両は前方車両の急減速に対する認知が遅れていたため、追突事故が多発していました。

危険事象②

交差点内に左折箇所が2箇所あることから、前方車両が左折の方向指示器を出した際に、どちらの交差点で左折するか判断が困難であるため、前方車両の左折時減速の予知が難しく、前方車両の左折位置の認知が遅れていたため、追突事故が多発していました。



危険事象①



危険事象②



対策内容

以下の整備により、交差点の安全性が向上します！

1. カラー舗装(直進・左折、直進別のカラー標示)

- ① - 1 案内誘導により走行車線の迷いをなくし、余裕をもたせた事前の車線変更を促します
- ① - 2 急な車線変更が減少することにより後方車両の
- ① - 3 急減速を抑制します
- ② 前方車両が左折をするかもしれないことへの認知が強化され、前方車両への注意を促します

2. カラー舗装に合わせた案内標識の整備

- ① - 1 案内誘導により走行車線の迷いをなくし、余裕をもたせた事前の車線変更を促します

3. 追突注意の路面標示

- ② 追突の注意喚起を行い、車間距離の確保を促します



2. カラー舗装に合わせた案内標識の整備